



国際交流バスツアー 2019.11.17 (岡山 後楽園)

## むずかしくない国際交流

## 吉野川市国際交流協会



Easily enjoy International Exchange

在留外国人数は、2019年6月末で280万人を超え、外国人労働者数は約150万人に増加しています。国内の深刻な人手不足に対応するため、外国人労働者の受け入れを拡大する政策が進められてきましたが、受け入れ制度や受け入れ環境の整備などに多くの課題があります。

技能実習制度は、技術を学ぶことが本来の趣旨ながら、低賃金単純労働に利用され、長時間労働、悪質な仲介業者の介在、実習生の失踪などの課題があります。

2019年4月に新設された在留資格「特定技能」は、単純労働で初めて外国人の就労を認めるものです。外国人労働者への法的保護を強め、これまでより働きやすい環境を整えるのが目的です。受け入れ業種は、介護、外食など14業種で、2019年度からの5年間で34.5万人受け入れる予定でした。初年度はまだ約千人しか認定されていません。新制度の整備が十分整っていないのが原因だと思います。

2019年6月に「日本語教育推進法」が成立しました。本法は、在住外国人(労働者、児童生徒等)への日本語教育の推進と日本語教育に対する国、地方公共団体、事業者の責務を定めています。日本語を学習する外国人は約24万人と増加中

です。日本語講師は4万人にとどまり、教育体制の整備は遅れが目立ちます。

また、外国人との共生についても課題が山積しています。多言語での行政・生活関連情報・防災情報の提供等の拡充、地域ごとの多文化共生の取り組みなどが、国、地方公共団体で進められています。言葉、文化、習慣の違いを認め合い、地域の一員として一緒に生活して行くことができるかどうか、難しい課題です。行政と国際交流協会などの団体、外国人を雇用する企業および市民との役割分担と連携も必要です。

このような状況下で、吉野川市国際交流協会が地域で果たす役割がますます重要になってきそうです。当協会は、これまでどおり多文化共生の考え方を基本方針として、地域に在住する外国人と会員や市民との様々な交流活動を進めたいと思います。皆さんと一緒に、阿波踊り、餅つき、クッキング、バスツアー、日本語教室、地域イベントなど、楽しく取り組んでいきますので、ぜひご参加、ご支援、ご協力をお願いいたします。

吉野川市の外国人登録数 (2020年1月31日現在)

ベトナム145名、中国138名、フィリピン44名、インドネシア37名、パキスタン10名、ミャンマー9名、韓国8名、カンボジア6名、米国6名、アフガニスタン5名、英国5名、カナダ3名、インド3名、タイ2名、台湾2名、ブラジル、フランス、ドイツ、モンゴル、ルーマニア、ウクライナ各1名 合計429名



# 事務局だより

## 2019年度吉野川市国際交流協会役員

- 会長 萩森健治  
 副会長 新居 博、横山美津子  
           瀬尾規子  
 監事 乾喜美子、荃田智恵  
 事務局 吉野川市教育委員会生涯学習課  
 会員数 88名・団体（2020年1月現在）



## 専門部の活動

### ◎支援部（担当：新居博副会長）

- (1) 日本語教室の開催
- (2) 日本語サロンの開催
- (3) 英会話教室の運営支援
- (4) 学校での日本語学習支援
- (5) 市内滞在あるいは訪問外国人への通訳支援
- (6) 各種講習会への参加



### ◎交流部（担当：横山美津子副会長）

- (1) 国際理解講座の開催
- (2) 地域国際交流の支援
- (3) 在住外国人との交流事業
- (4) ホームステイ・ホームビジットの受け入れ
- (5) 阿波踊りへの参加
- (6) 国際交流バスツアー
- (7) 日本文化を紹介する講座



### ◎広報部（担当：瀬尾規子副会長）

- (1) 「国際交流よしのがわ」第16号の発行
- (2) YIA会員だよりの発行
- (3) YIAホームページ



### ◎会計（担当：三原敦子理事）

- (1) 会計の管理
- (2) 会計（会費・補助金）



## ホームステイ・ホームビジットボランティア募集

ホームステイの滞在期間は、1泊から1週間以内の宿泊を想定しています。ホームビジットは宿泊を伴わない訪問です。外国人との交流に興味のある方、登録申込をお願いします。

## 会員募集

吉野川市国際交流協会では、当協会の活動にご賛同いただける方、また、当協会の主催するイベントなどに関心のある方にご入会をお勧めいたしております。随時受付を行っておりますのでお気軽にお問い合わせください。

年会費：個人 2,000円、団体 5,000円（入会随時）

事務局：吉野川市教育委員会生涯学習課

TEL(0883)22-2271、FAX(0883)22-2270

e-mail:s-gakushuu@yoshinogawa.i-tokushima.jp

## 2019年度の主な活動

### [2019年]

- 4月 日本語教室：鳴門教育大学の実践研究開始  
 5月 総会、記念講演会「中国ウイグル自治区の現状」  
 講師：モハメド・サウティさん（徳島大学留学生）  
 「ベトナム民族舞踊団について」  
 講師：市原百合子さん  
 6月 書道ワークショップ 講師：書道家吉野美苑さん  
 阿波和紙伝統産業会館での通訳ボランティア活動  
 7月 地域国際交流（鴨島小学校3年生）アパルナさん（インド出身）がインドの地理、料理、民族衣装を紹介  
 国際理解講座「多文化共生ハワイの現状から学ぶ」  
 講師：ダラリン・イーさん（徳島県国際交流員）  
 徳島県日本語弁論大会に日本語教室受講生が出席  
 「ベトナム・モン族舞踊公演」（文化協会主催）  
 阿波和紙伝統産業会館での通訳ボランティア活動  
 新ALT歓迎会 \*阿波踊りは、雨天のため中止  
 9月 地域国際交流（鴨島小学校4、5年生）アパルナさん（インド出身）とベティさん（ペルー出身）がそれぞれの地理、料理、民族衣装などを紹介  
 10月 地域国際交流（鴨島第一中学校1年生）「グローバル化とコミュニケーション」 講師：新居博さん  
 英会話教室ハロウィンパーティー  
 11月 国際交流バスツアー（岡山後楽園、岡山城、倉敷美観地区）  
 英会話教室で感謝祭ポットラックパーティー  
 12月 地域国際交流（鴨島小学校1、2年生）徳島大学ジンバブエ、ウガンダ、エジプト、フィリピン、インドネシア、中国、モンゴル、ホンジュラス出身留学生10名が出身国を紹介し、児童らと交流  
 日本語教室、英会話教室のクリスマス会

### [2020年]

- 1月 もちつき大会（西麻植青年会館他と共催）  
 日本語教室で阿波吉野川警察による防災講座  
 2月 日本語教室で日本語支援ボランティア養成講座の授業  
 YIA会員懇親会  
 3月 機関誌「国際交流よしのがわ」第16号発行  
 ◎英会話教室（毎週1回 鴨島：木曜、川島：水曜、山川：火曜）  
 ◎日本語教室（鴨島：毎週日曜）



毎年8月15日に市役所連のご協力をいただき、阿波踊り「国際交流連」を編成して踊っています。

## ◆ 編集後記 ◆

今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され徳島県にもカンボジア、ネパール、ジョージア、ドイツの選手が訪れます。スポーツを通して「むずかしくない国際交流」を楽しみましょう！（瀬尾規子）